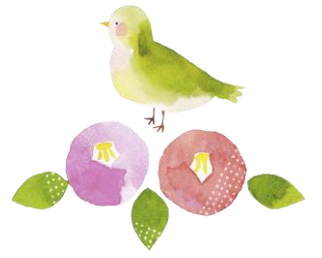


図書館だより 2022年 2月



〒855-0036 島原市城内一丁目1202 島原図書館 (0957-64-4115)

第166回 芥川賞・直木賞 決定!

芥川賞

ブラックボックス 砂川 文次 / 講談社

「群像」2021年8月号に掲載された作品。
自転車で荷物を届けていくというメッセンジャーがテーマとなっている。
砂川さんは、1990年大阪府生まれ。
2016年「市街戦」で第121回文学界新人賞を受賞。
芥川賞は、3回目のノミネートでの受賞。

直木賞

塞王の楯 今村 翔吾 / 集英社



決して破られない石垣を造ろうとする石工の匡介。しかし、そこに立ちふさがるのは、どんな守りも打ち破るといふ彦九郎の砲。大津城を舞台に、信念をかけた職人の対決が幕を開ける。『小説すばる』連載を単行本化。

今村さんは、1984年京都府生まれ。
直木賞は、3回目のノミネートでの受賞。

黒牢城

米澤 穂信 / KADOKAWA



織田信長に叛旗を翻して有岡城に立て籠もった荒木村重は難事件に翻弄される。村重は、土牢の囚人にして織田方の軍師・黒田官兵衛に謎を解くよう求めた。事件の裏には何が潜むのか。『カドブンノベル』他掲載に加筆修正。

米澤さんは、1978年岐阜県生まれ。

令和3年度 郷土史を学ぼう会

日時 令和4年2月26日(土) 午後2時

場所 森岳公民館 大ホール

内容 『ふるさとの寺院をたずねて ~浄教寺~』

柳堂 慎徹 先生

島原藩日記を読もう

『旧藩主忠和公外遊記』③ (サンフランシスコ着船)

松尾 卓次 先生

手作り講座 布の絵本作り (全4回)

「おさんぽテントウムシ」

日時: 2月15日(火)・19日(土)

24日(木)・26日(土)

9:30~12:00

場所: 島原図書館 会議室

対象: 一般

定員: 12人(申込制)

参加費: 850円(材料代)

申込期間: 2月6日(日)まで

〈持ってくるもの〉 裁縫道具・刺しゅう糸各色

★お申込みは、図書館カウンターまたはお電話でどうぞ。

TEL 0957-64-4115

2月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 巢立句会 13:30	3	4	5 おはなしのじかん 11:00
6	7 休館	8	9	10	11	12 おはなしのじかん 11:00
13 真鍋 真先生講演会 「恐竜博士に聞こう! せいめいのれきしと恐竜のおはなし」は 中止となりました	14 休館	15 布の絵本作り① 9:30~12:00 (全4回) ※申込制	16 巢立句会 13:30	17 句楽会 13:00 子どもの本を読む会 13:30	18	19 布の絵本作り② 9:30~12:00 おはなしのじかん 11:00 文連読書会 13:30
20	21 休館	22	23 おはなしのじかん Q.1.2 11:00	24 布の絵本作り③ 9:30~12:00	25	26 布の絵本作り④ 9:30~12:00 おはなしひろば 11:00 郷土史を学ぼう会 14:00 (森岳公民館大ホール)
27 親子向け講座「おりがみで つくろう! ひなかざり」 10:30 ※申込制	28 休館	3/1 資料整理日(休館)	令和4年1月21日現在の予定です。新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、行事が変更・中止になる場合があります。予めご了承ください。			



新刊案内

●愚かな薔薇

恩田 陸／徳間書店

夏が近づく季節、母方の故郷・磐座で行われる長期キャンプに参加することになった奈智。それは、「虚ろ舟乗り」の適性を見極めるためのもので…。美しくもおぞましい吸血鬼 SF。『SF Japan』『読楽』掲載を単行本化。

●仁王の本願

赤神 諒／KADOKAWA

北陸加賀。誰の支配も受けず、民衆が自ら治める一向衆の政は、戦に明け暮れるうちいつしか腐敗し、墮落していた。織田信長ら強大な外敵に囲まれ、窮地に陥った加賀に「仁王」と呼ばれる本願寺最強の坊官・杉浦玄任が現れ…。

●ミトンとふびん

吉本 ばなな／新潮社

たいせつなひとの死、癒えることのない喪失を抱えて生きていく。今日もまわりつづける地球上でめぐりゆく出会いと、ちいさな光に照らされた人生のよろこびを描いた短篇集。『新潮』等掲載を単行本化。

●一九六一東京ハウス

真梨 幸子／新潮社

「60年前の団地生活を体験して500万円」という企画につられてリアリティショーに集まった2つの家族と番組制作者たち。次々と起こる事件は虚構か、現実か…。『週刊新潮』連載を単行本化。

●きりぎり舞いのさようなら 諸田 玲子／光文社

お江戸の大火で命からがら焼き出され、無一文のすっからかん。人気戯作者十返舎一九一家。尽きない騒動に娘の舞の苦難は今日も続く…。『小説宝石』掲載を書籍化。

●ひとりでカラカサさしてゆく

江國 香織／新潮社

大晦日の夜、ホテルに集まった80歳過ぎの3人の男女。酒を飲み、共に過ごした過去を懐かしみ、そして一緒に命を絶った。残された者たちの日常を通して浮かびあがるのは…。『小説新潮』連載を書籍化。

●血の歌

なかにし 礼／毎日新聞出版

戦争の高揚と絶望。そして戦後の果てない墮落。兄の人生を見つめたその娘は、「謎の歌手」に生まれ変わった。著者の死後に発見された、代表作「兄弟」の習作と思われる作品。

●新しい世界で

石持 浅海／光文社

女子大生と警視庁幹部、中年会社員の3人組は、不可解な話を肴に時折酒を酌み交わす仲。杯を干すほどに推理は冴え、思いも寄らぬ真相が露わになり…。短編本格ミステリ。『ジャーロ』掲載を書籍化。

●鎌倉殿の13人

NHK 出版

NHK 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」をより理解するための歴史ガイド。鎌倉幕府の執権として武家政権を確立した北条義時の生涯を、最新研究をもとに徹底解説する。人物相関図、坂井孝一と伊東潤の対談も収録。

●もう献立に悩まない！365日の野菜の人気おかず

扶桑社

蒸し焼き白菜のチャーシューのつけ、新キャベツと豚肉のショウガ炒め、ズッキーニとパプリカのベジボート…。野菜を使ったおかずのレシピをカレンダー形式で紹介する。『ESSE』掲載を再構成。

ホームページからも本の検索が出来ます。お知らせ等も記載しておりますのでぜひ、ご活用ください。

島原図書館・有明図書館のHP アドレス <http://www.shimabara-city-libraries.jp/>



図書館東側駐車場 10台（うち、軽自動車3台）、西側に身障者専用駐車場1台、新生病院横駐車場 21台が利用できます。

土日祝日のみ、島原振興局駐車場も利用できます。ぜひご活用ください。